

ライセンス

Alma での受入に関するトレーニングセッションへようこそ このセッションでは、ライセンスについて、また、Alma でライセンスを作成する方法について学習します

多くの電子リソースには、リソースを提供するベンダーからのライセンスが必要です

ライセンス情報に基づいて Alma の機能に変更されることはありません 代わりに、追跡および情報提供の目的でそのライセンス情報を Alma に入力します

そうすれば、ライセンスの原本を保管のためファイルされ代わりに、機関の誰もが Alma を調べることでライセンス情報を見つけることができます

また、機関が Primo VE を使用している場合 関連するライセンス条項をユーザーに表示するように構成できます

詳細については、Primo VE のトレーニングとマニュアルを参照してください

ライセンスを追加するには、Alma の[受入]メニューを選択し [受入インフラ]セクションで、[ライセンス]を選択します

ちなみに、ライセンスを追加するには、[ライセンスマネージャー]の Alma の役割が必要です

[ライセンスと改正]ページで、[ライセンスの追加]をクリックします

機関の誰かがこのベンダーのライセンステンプレートを作成した場合 これらのテンプレートの 1 つを読み込むことから始めて、手間を省くことができます

ベンダーが、Online INformation eXchange for Publication Licenses (ONIX-PL) の標準フォーマットを使用した XML ファイルを提供している場合はそのオプションを選択します

この例では、[手動]を選択します

ライセンスの必須フィールドは、名前、ライセンスコード、および開始日です

ライセンサーを追加することをお勧めします

リストにはそれらのベンダーが表示されます

ベンダータイプのライセンサーで構成されているもの [署名者]フィールドには、所属機関の Alma ユーザーのリストから入力できます

ライセンスレビューステータスフィールドを使用して、機関でまだ受理されておらず 署名もされていないライセンスのステータスを追跡します

[ライセンス条件]タブで、ベンダーから受け取ったライセンスの条件を入力します

規約は、利用規約を含むいくつかのグループに編成されています

制限、永続的な権利などです

一部のフィールドには選択肢のドロップダウンメニューが含まれ、その他のフィールドにはテキストを入力するためのものがあります

ちなみに、ベンダーのライセンスにこのリストに記載されていない条件が含まれている場合は受入オペレーターの役割を持つ機関の誰かが ライセンス設定を変更して、これらの条件を追加することができます

ライセンスのすべてのフィールドの詳細については [ナレッジセンター] のドキュメントを参照してください

このライセンスをさまざまな電子リソース（ポートフォリオレベルまたはコレクションレベル）に割り当てると [目録] タブに表示されるようになります

[発注明細] タブには、購入の一部としてこのライセンスを追加した場所がすべて表示されます

他のタブは一般的にはあまり使用されません 詳細はマニュアルに記載されています

[概要] タブに戻って、このライセンスをテンプレートとして保存しておけば 次回このベンダーからライセンスを作成する際にこのテンプレートを選択することができます

ライセンスの残りの部分を記入する時間を節約することができます

完了したら、[保存] を選択します

[ライセンスと改正] ページに戻り 作成したライセンスを編集する場合は、行アクション編集を使用します

また、同じ条件のライセンスを新たに作成したい場合は ここでライセンスを複製することができます

また、必要に応じてライセンスの改正を行うことができます

以上が Alma でライセンスを設定する方法でした